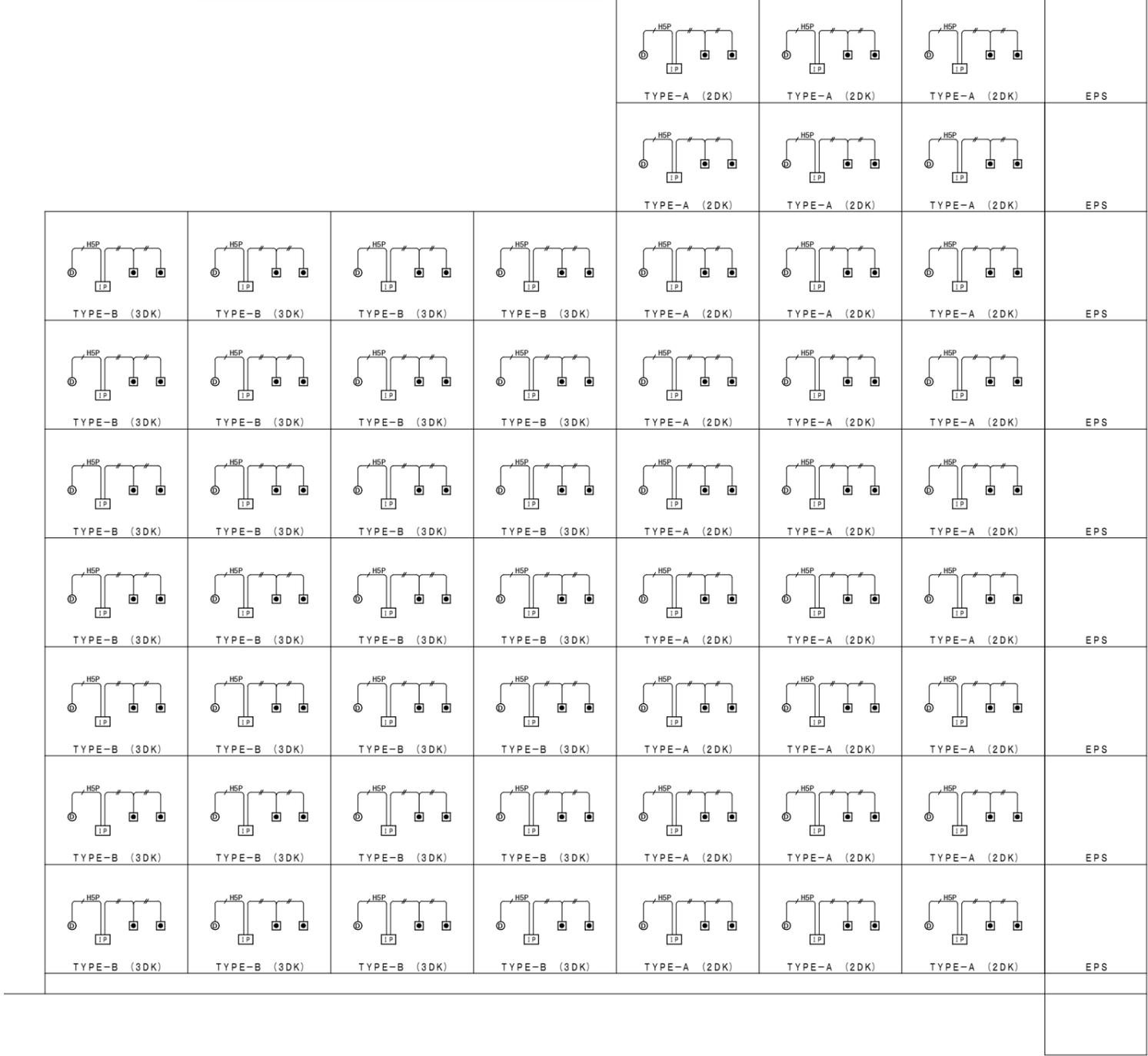


- 凡 例**
- 図中特記無き配管は下記による
 HSP EM-HP0. 9-5P (PF22)
 EM-AE0. 9-2C (PF16)
 - 防火区画を貫通する配管は鋼管とし、その隙間をモルタルその他不燃材料で埋める。(—~~---~~—で示す箇所とする)
 - 共用区画貫通部の配管は、平成17年消防庁告示第2号に定める措置を行う、又は平成17年消防庁告示第4号に適合する評定品を使用すること。
 - 防火区画貫通部は、令第112条15項及び令第129条の2の5に定める措置を行う。

ボックス寸法 (参考)	
①	コンクリートボックス八角75 (塗代カバー付)
②	アウトレットボックス四角中浅 (塗代カバー付)
③	アウトレットボックス四角中深 (塗代カバー付)
④	アウトレットボックス四角大深 (塗代カバー付)
⑤	スイッチボックス1個用 (平カバー付)
⑥	スイッチボックス5個用 (塗代カバー付)
⑦	スイッチボックス2個用 (塗代カバー付)
⑧	コンクリートボックス (鋼製) 八角75 (塗代カバー付)
⑨	アウトレットボックス (鋼製) 四角中深 (塗代カバー付)
⑩	スイッチボックス4個用 (塗代カバー付)
⑪	スイッチボックス3個用 (塗代カバー付)
☒PB15W	プルボックス 150×150×100WP SUS製
☒PB15FS	プルボックス 150×150×75 (埋め込み型) 鋼板製 化粧蓋付
☒PB21	プルボックス 200×200×100 鋼板製
☒PB42	プルボックス 400×400×200 鋼板製
☒PB53	プルボックス 500×500×300 鋼板製
☒PB63	プルボックス 600×600×300 鋼板製



ΔPHRF
1600
ΔRF
2800
Δ9F
2800
Δ8F
2800
Δ7F
2800
Δ6F
2800
Δ5F
2800
Δ4F
2800
Δ3F
2800
Δ2F
2800
Δ1F
2800
ΔGL
1100

インターホン機器要図

①P	住宅情報盤 (音声警報付)	②	警報表示付ドアホン子機
----	---------------	---	-------------

総務省令第40号対応機器

電源電圧	AC100V 50/60Hz	形状	露出形 (中形四角アウトレットボックス・カバー付)
警報機能	非常・火災・ガス (CO対応・換気) GP型3級受信機・住戸用自動火災報知設備対応	材質	樹脂
通話方式	拡声自動通話・送話表示付	警報表示	呼出ボタン部点滅
形状	壁取付型 (セレーター付JIS2個用スイッチボックス)	備考	中継器型式合格品、戸外表示器型式確認品 中継器内蔵一体形
材質	自己消火性樹脂		
備考	受話器増設可 終了ボタンによる通話・各種操作の終了、移転接点入力付		

③	定温式スポット型感知器 (試験機能付)	④	差動式スポット型熱感知器 (試験機能付)
---	---------------------	---	----------------------

特種：感第9~34~2号

種別	定温式スポット型感知器 (試験機能付)	種別	差動式スポット型熱感知器 (試験機能付)
型式	特種 (12V, 20mA)・公称作動温度65℃防水型	型式	2種 (12V, 20mA)
使用電圧	DC9.6V~12.6V	使用電圧	DC9.6V~12.6V
作動原理	半導体式	作動原理	半導体式
使用温度範囲	-10℃~45℃	使用温度範囲	-10℃~50℃
被接続対象機器	中継器 (遠隔試験機能付)	被接続対象機器	中継器 (遠隔試験機能付)
構造	露出型 (リード線式)	構造	露出型
材質	本体：自己消火性樹脂	材質	本体：自己消火性樹脂
色彩	本体：ホワイトアイボリー サーミスタガード：透明	色彩	本体：ホワイトアイボリー サーミスタガード：透明
質量	約65g	質量	約55g

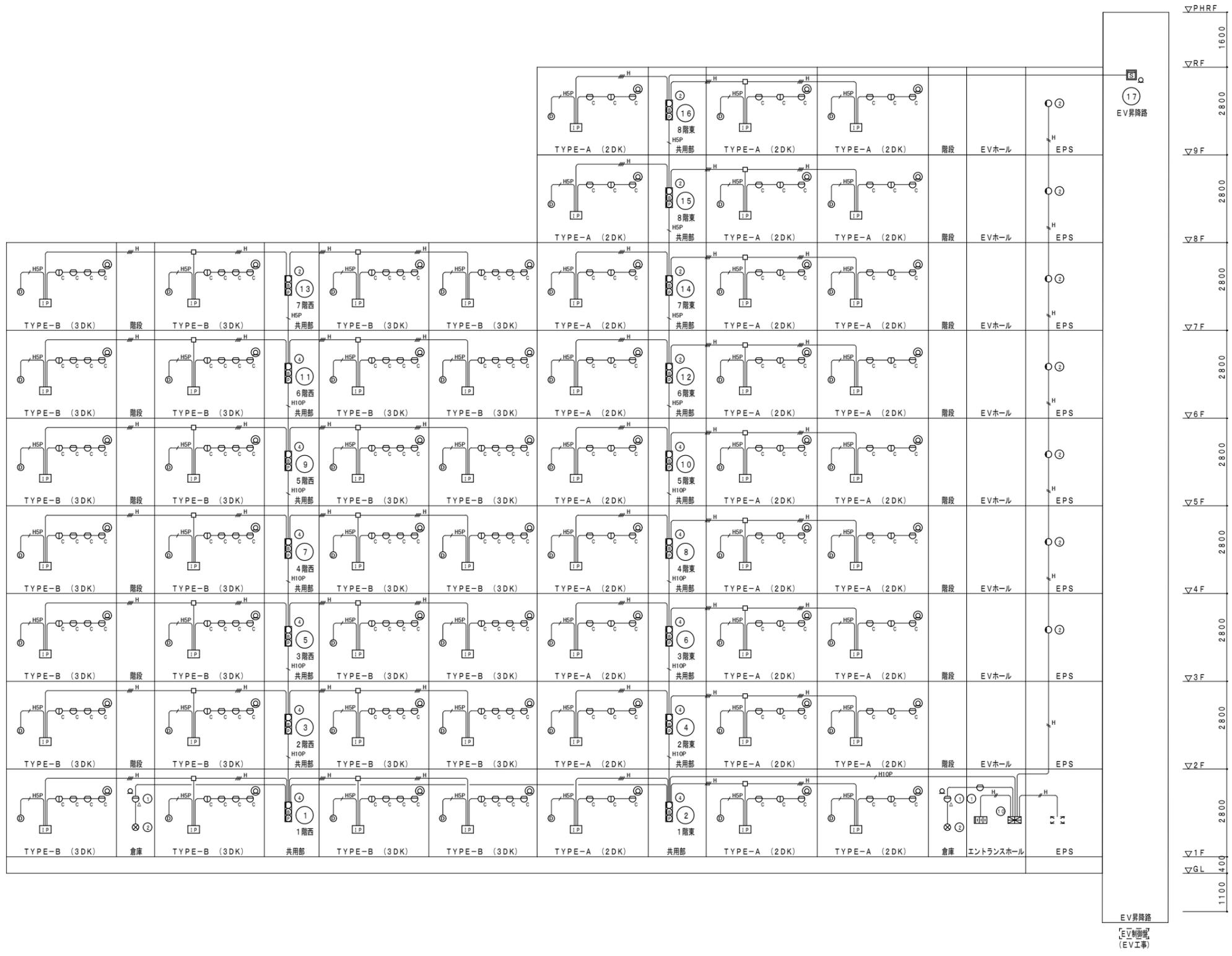
非常ボタン

形状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	樹脂・合金
接点定格	AC250V 6A
備考	ロック式、引き戻し復帰 玄関先、トイレ用

火災受信機

1階EPSに取付

種別	P型1級受信機 (音響式)
主電源	AC100V 50/60Hz
予備電源	DC2.4V ニッケル・カドミウム 蓄電池
充電方式	トリクル充電
主音響	スピーカー DC15V, 80mA, φ77
使用温度範囲	0℃~40℃
材質	本体・扉：鋼板製 板厚1.6mm 焼付塗装 表示・操作パネル：自己消火性樹脂 板厚2.5mm
色彩	近似的色 表示・操作パネル：マンセル値 5Y9/1 (半つや有)
質量	25Kg



ボックス寸法 (参考)		
①	コンクリートボックス八角75 (塗代カバー付)	
②	アウトレットボックス四角中浅 (塗代カバー付)	
③	アウトレットボックス四角中深 (塗代カバー付)	
④	アウトレットボックス四角大深 (塗代カバー付)	
⑤	スイッチボックス1個用 (平カバー付)	
⑥	スイッチボックス5個用 (塗代カバー付)	
⑦	スイッチボックス2個用 (塗代カバー付)	
⑧	コンクリートボックス (鋼製) 八角75 (塗代カバー付)	
⑨	アウトレットボックス (鋼製) 四角中深 (塗代カバー付)	
⑩	スイッチボックス4個用 (塗代カバー付)	
⑪	スイッチボックス3個用 (塗代カバー付)	
☒PB15W	フルボックス 150×150×100WP	SUS製
☒PB15FS	フルボックス 150×150×75 (埋め込み型)	鋼板製 化粧蓋付
☒PB21	フルボックス 200×200×100	鋼板製
☒PB42	フルボックス 400×400×200	鋼板製
☒PB53	フルボックス 500×500×300	鋼板製
☒PB63	フルボックス 600×600×300	鋼板製

記号	名称	記	事
☒	自動火災報知受信機		仕様注記参照
☒	表示灯用電源装置		仕様注記参照
Ⓜ	受信機		P型1級
Ⓜ	地区音響装置		DC24V 8mA
Ⓜ	表示灯		LED AC24V 19mA
Ⓜ	機器収納函	Ⓜ	収納 屋内鋼板製
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種	DC12V
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種	室外表示灯接続用 DC12V
Ⓜ	室外表示灯		埋込型 赤色LED
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種	側面点検BOX付
Ⓜ	専用終端器		共用部感知器用
IP	P型3線受信機		
Ⓜ	戸外表示器		遠隔試験中継器一体型
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種	DC12V 遠隔試験機能付
Ⓜ	定温式スポット型感知器	特種	65℃ 防水型 DC12V 遠隔試験機能付
Ⓜ	専用終端器		住戸用感知器用
Ⓜ	警報区域番号		火災表示用
Ⓜ	警報区域線		
Ⓜ	配管配線		
Ⓜ	配管配線		立上り、引下げ

注 記

- 1) 自動火災報知受信機仕様
 - a) P型1級 壁掛型 窓式 屋内鋼板製 指定色塗装
 - 主管管・予備電源内蔵 蓄積式 自動断線警報機能付
 - b) 表示内訳
 - ・火災表示20L (実装17L+予備3L)
- 2) 表示灯用電源装置 容量計算
 - a) 壁掛型
 - b) 予備電源内蔵
$$Q = \frac{1}{0.8} \times K \times I \times n \quad K=2.3$$

$$Q = \frac{1}{0.8} \times 2.3 \times (0.019 \times 23)$$

$$Q = 1.256 \text{ Ah} < 1.4 \text{ Ah以上}$$
- 3) 本物件は「共住省令対応用住宅用非常警報・住戸用自火報設備」に基づく設計とする。
- 4) 火災地区警報は一斉鳴動方式とする。
- 5) 自動火災報知受信機はEV制御盤へ火災一括信号 (無電圧a接点) を移転する。
- 6) 特記なき配管配線は下記とする。
 - EM-AE0. 9-2C (PF16)
 - EM-AE0. 9-4C (PF16)
 - EM-AE0. 9-5P (PF16)
 - EM-HP0. 9-2C (PF16)
 - EM-HP0. 9-4C (PF16)
 - EM-HP0. 9-5P (PF22)
 - EM-HP0. 9-10P (PF28)

株式会社 山田設計	清水住宅電気工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 276958号	自動火災報知設備 系統図	E-30
坂口 博文	縮尺 A1: 1/NS A3: 1/NS	
検 製 設 計	愛知県建築局公共建築部公営住宅課	
図 図	H30年 3月	

避雷設備凡例

番号	記号	名 称
1	●	突針 JIS中型 (銅製) クロムメッキ
2	○	タイヒカッピング (黄銅ロー付)
3	—	支持管 STKW 7.6.3φ(4.2t)~48.6φ(3.2t) 7.5m
4	—	支持管取付金物 (鉄浴船垂鉛メッキ製) コンクリート用
5	—	アルミ受雷導線 2.0 x 25本
6	—	アルミ受雷導線取付金物 水平φ600 垂直φ1000
7	—	T型接続端子 (アルミ線用)
8	—	十字型接続端子 (耐食アルミ合金製)
9	◇	水切端子 (アルミ線~銅線用)
10	—	鉄筋接続端子 (柱主筋2本以上に接続)
11	⊗	避雷接地用端子函 埋込型 ステンレス製
12	—	銅引下げ導線 2.0 x 13本 (PF28) 埋込配管
13	—	銅引下げ導線 2.0 x 13本
14	⊕	接地極 銅板 1.5t x 600 x 600
15	▲	接続クランプ

※ 避雷設備は、JIS A 4201-2003
「建築物等の雷保護」の外部雷保護システムを適用する。

保護レベルに応じた受雷部の配置

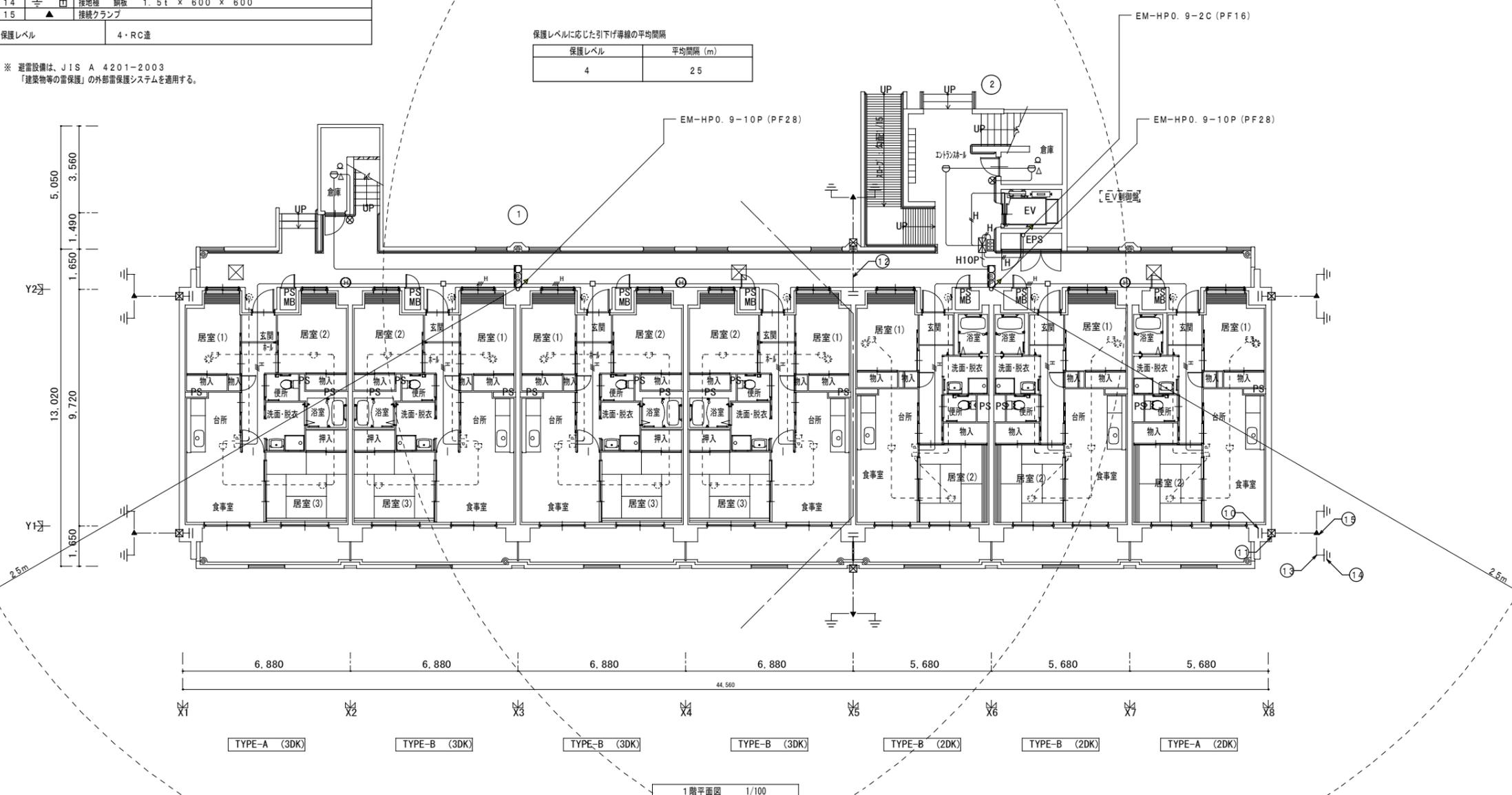
保護レベル	回転球体法 R (m)	保護角法 h (m)					メッシュ法 幅 (m)
		20 α (°)	30 α (°)	45 α (°)	60 α (°)	60超過 α (°)	
4	60	55	45	35	25	*	20

* 回転球体法及びメッシュ法だけを適用する。

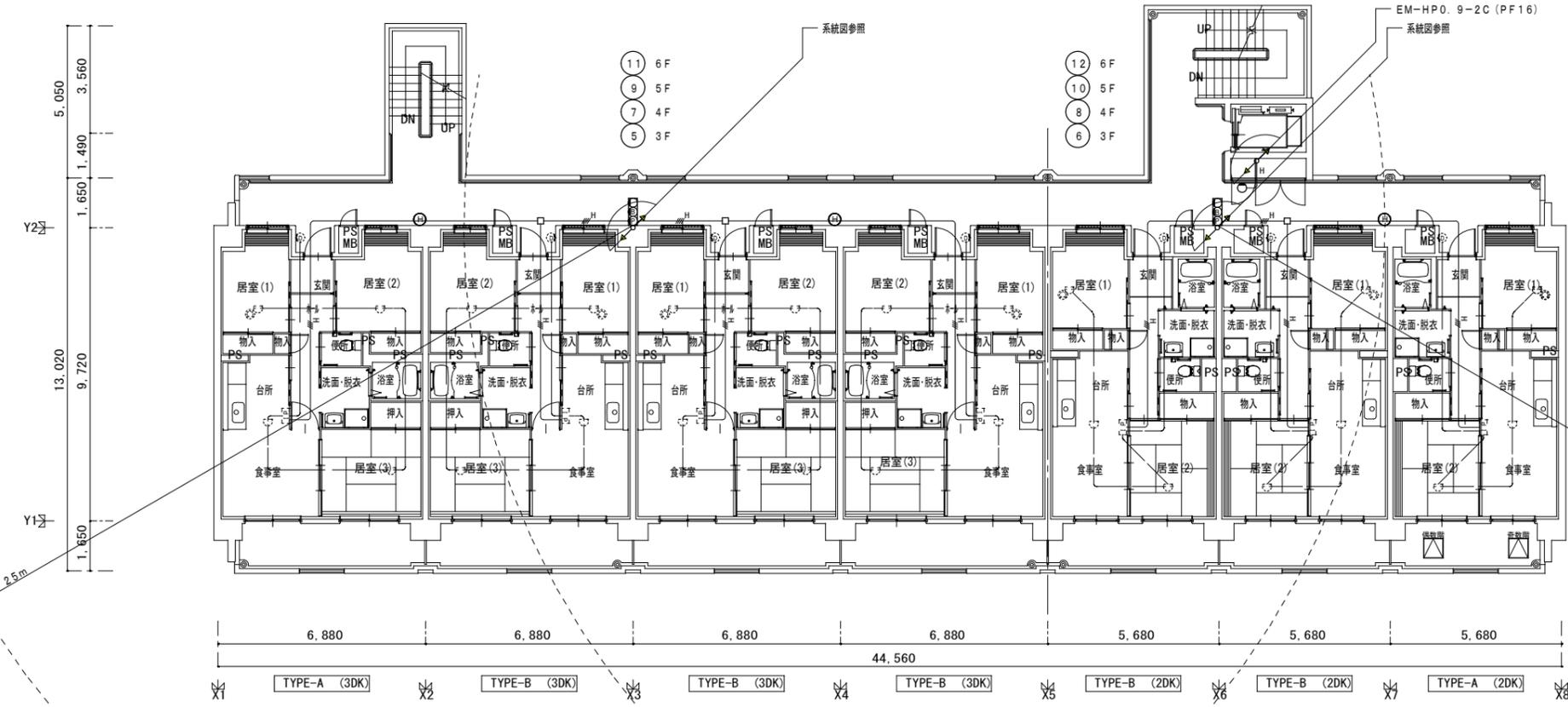
※ 備考1. Rは、回転球体法の球体半径。
※ 備考2. hは地表面から受雷部の上端までの高さとする。ただし、陸屋根の部分においては、hを陸屋根から受雷部の上端までの高さとしてとることができる。

保護レベルに応じた引下げ導線の平均間隔

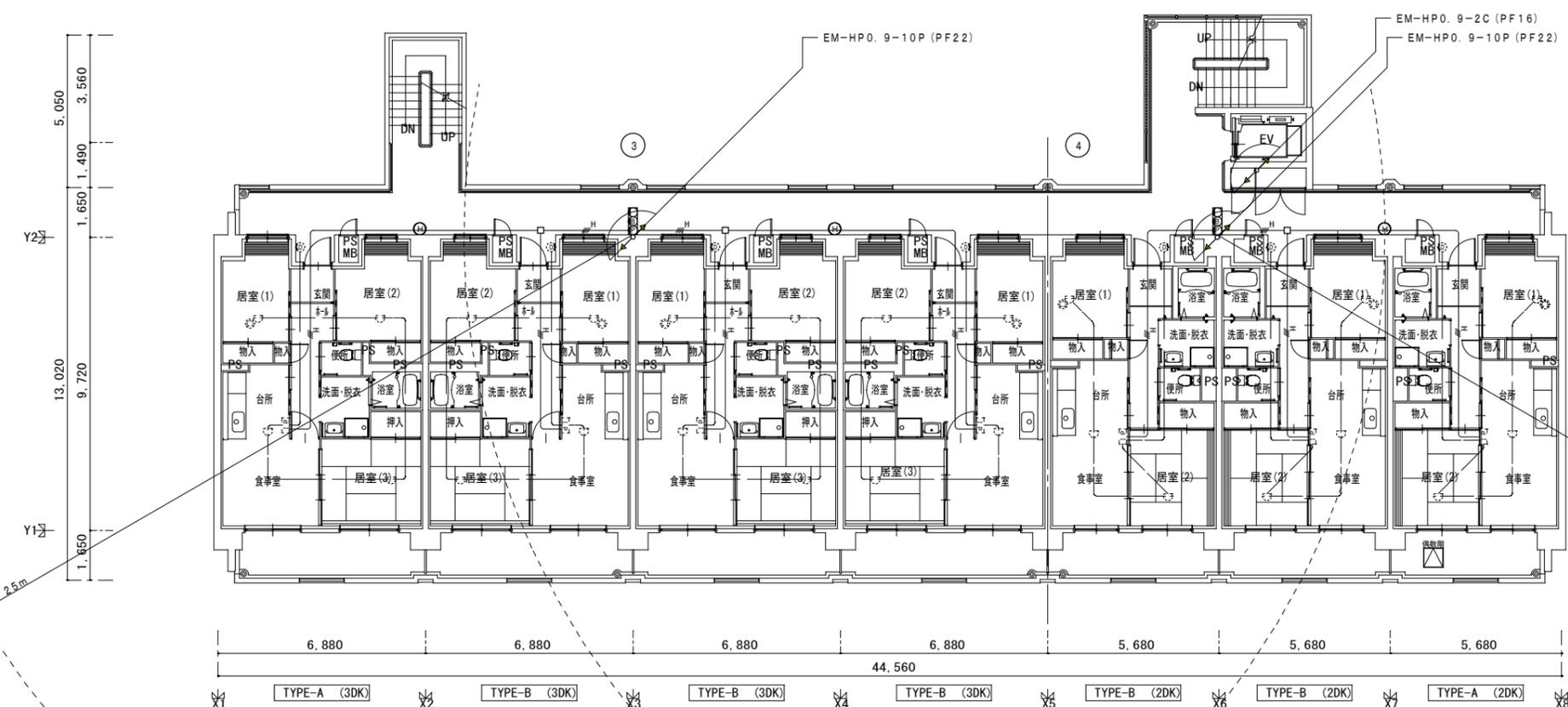
保護レベル	平均間隔 (m)
4	25



3~6階平面図 1/100

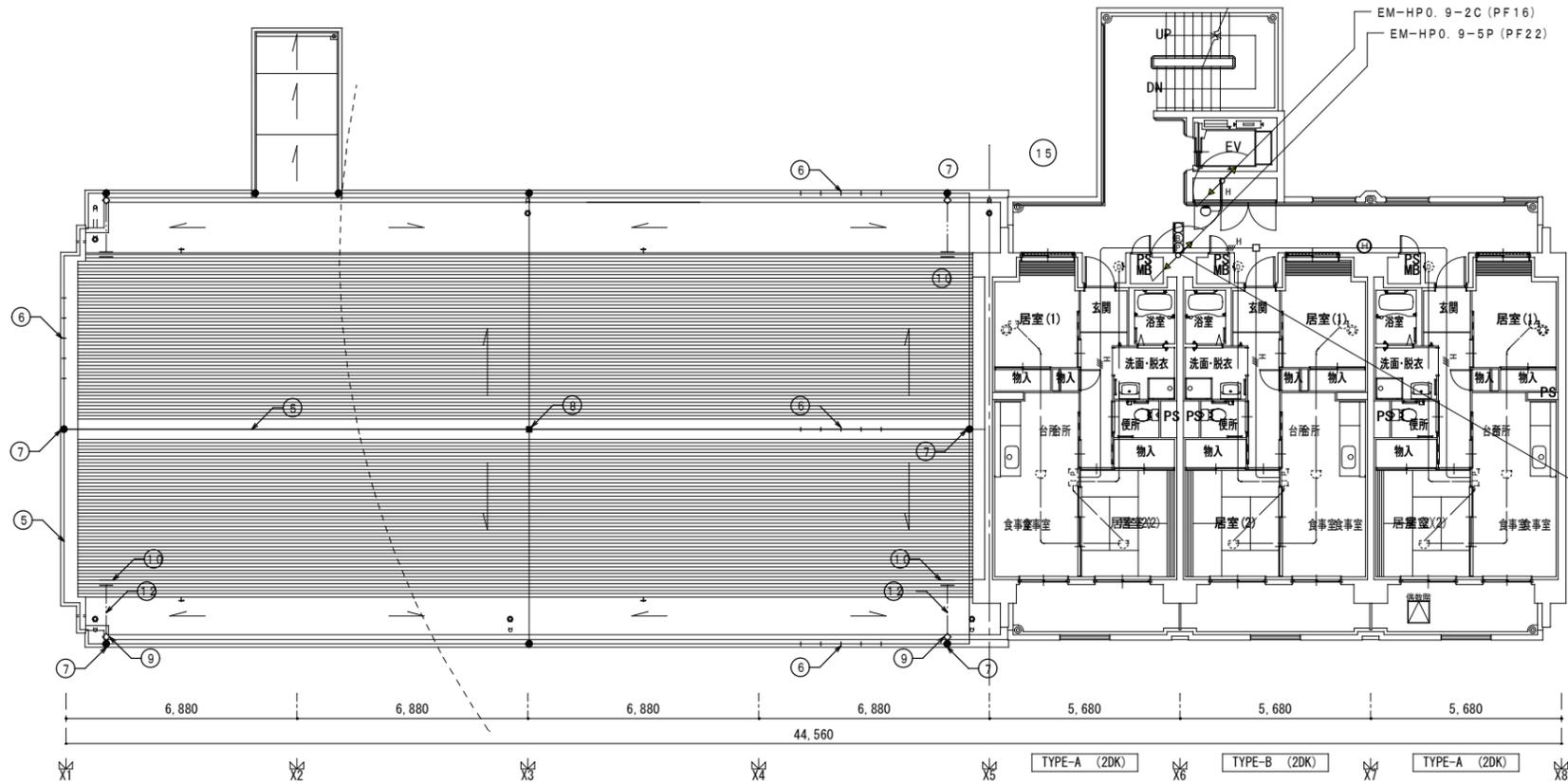


2階平面図 1/100



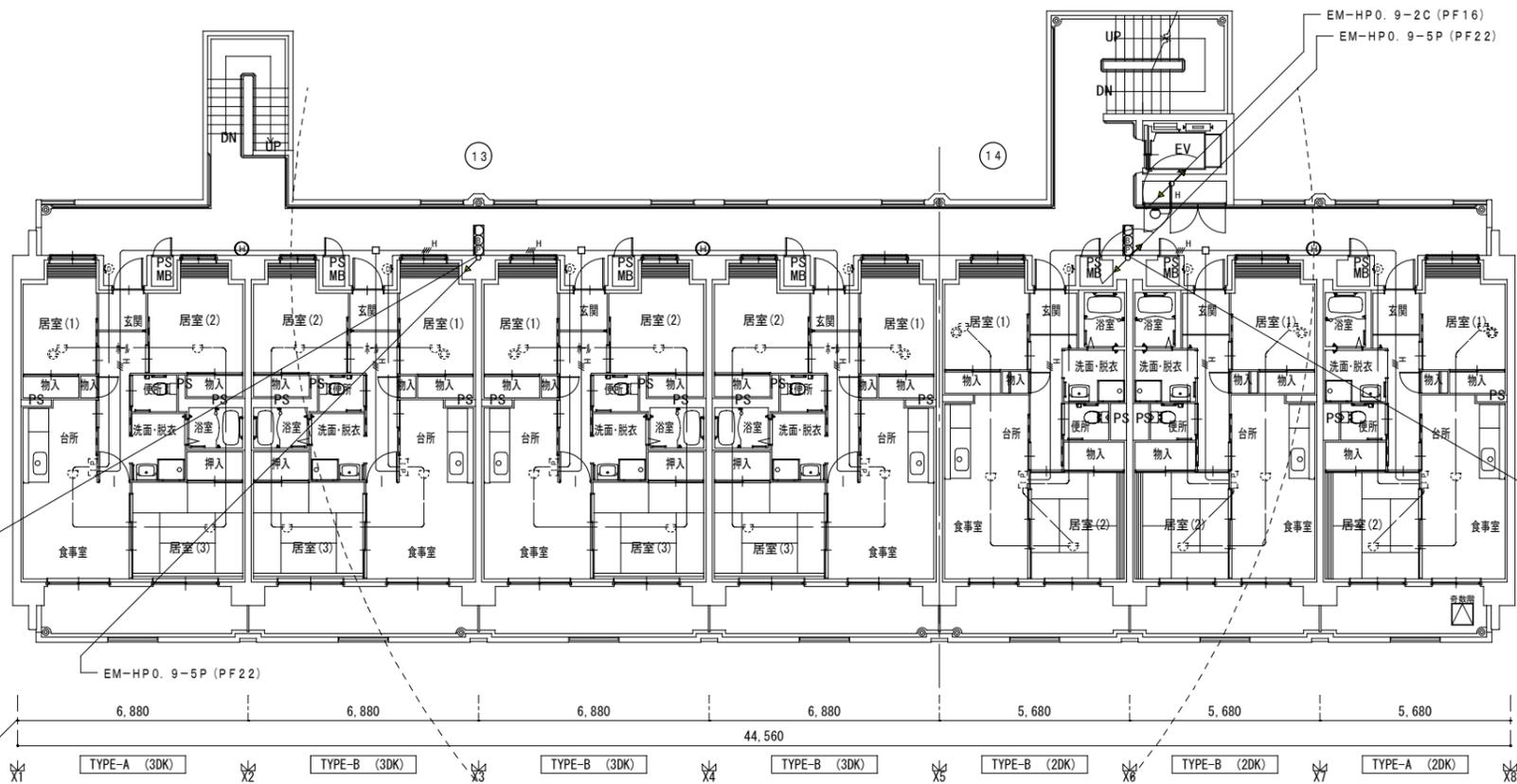
株式会社 山田設計	清水住宅電気工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 276858号	自動火災報知・音保護設備 2~6階平面図A1: 1/100	E-32
坂口 博文	A3: 1/200	
設計	H30年 3月	愛知県建築局公共建築部公営住宅課

5.050
3.560
1.490
1.650
Y2
13.020
9.720
Y1
1.650



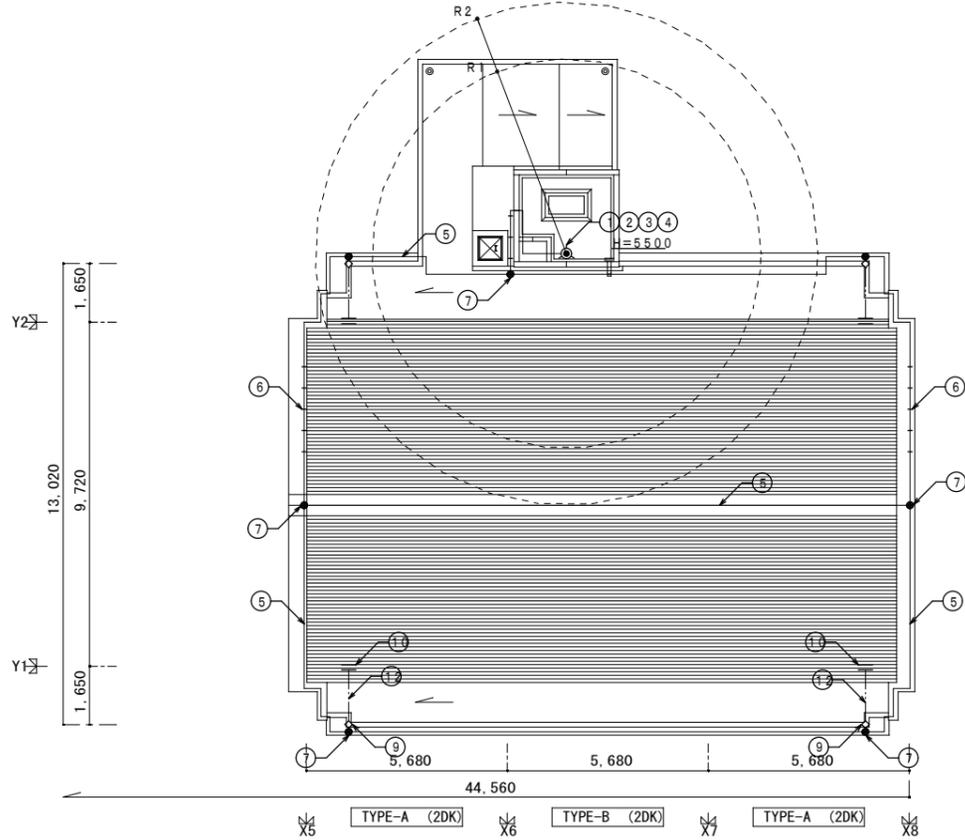
8階平面図 1/100

5.050
3.560
1.490
1.650
Y2
13.020
9.720
Y1
1.650

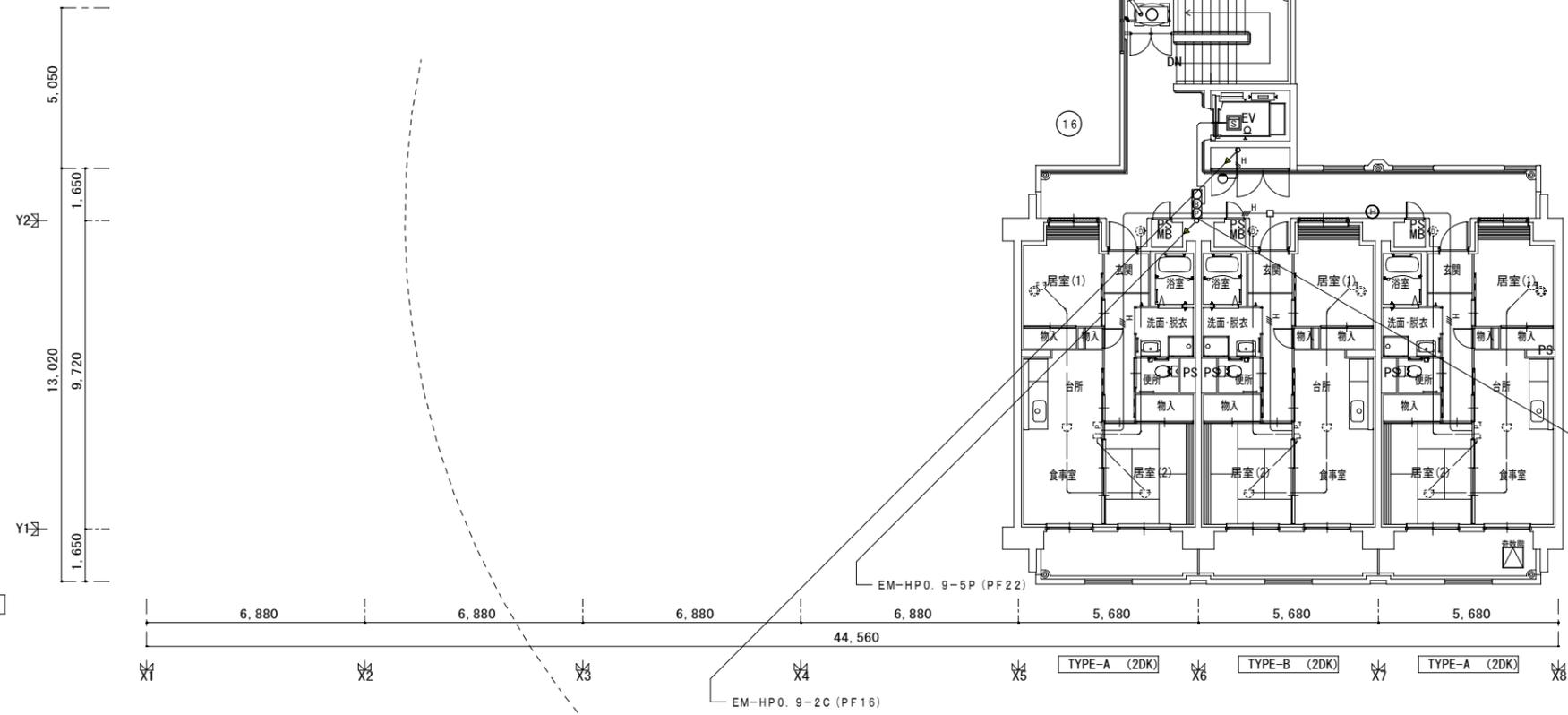


7階平面図 1/100

株式会社 山印設計	清水住宅電気工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 276958号	自動火災報知・音保護設備 7~8階平面図 A1: 1/100 A3: 1/200	E-33
坂口 博文		
設計	H30年 3月	愛知県建築局公共建築部公営住宅課

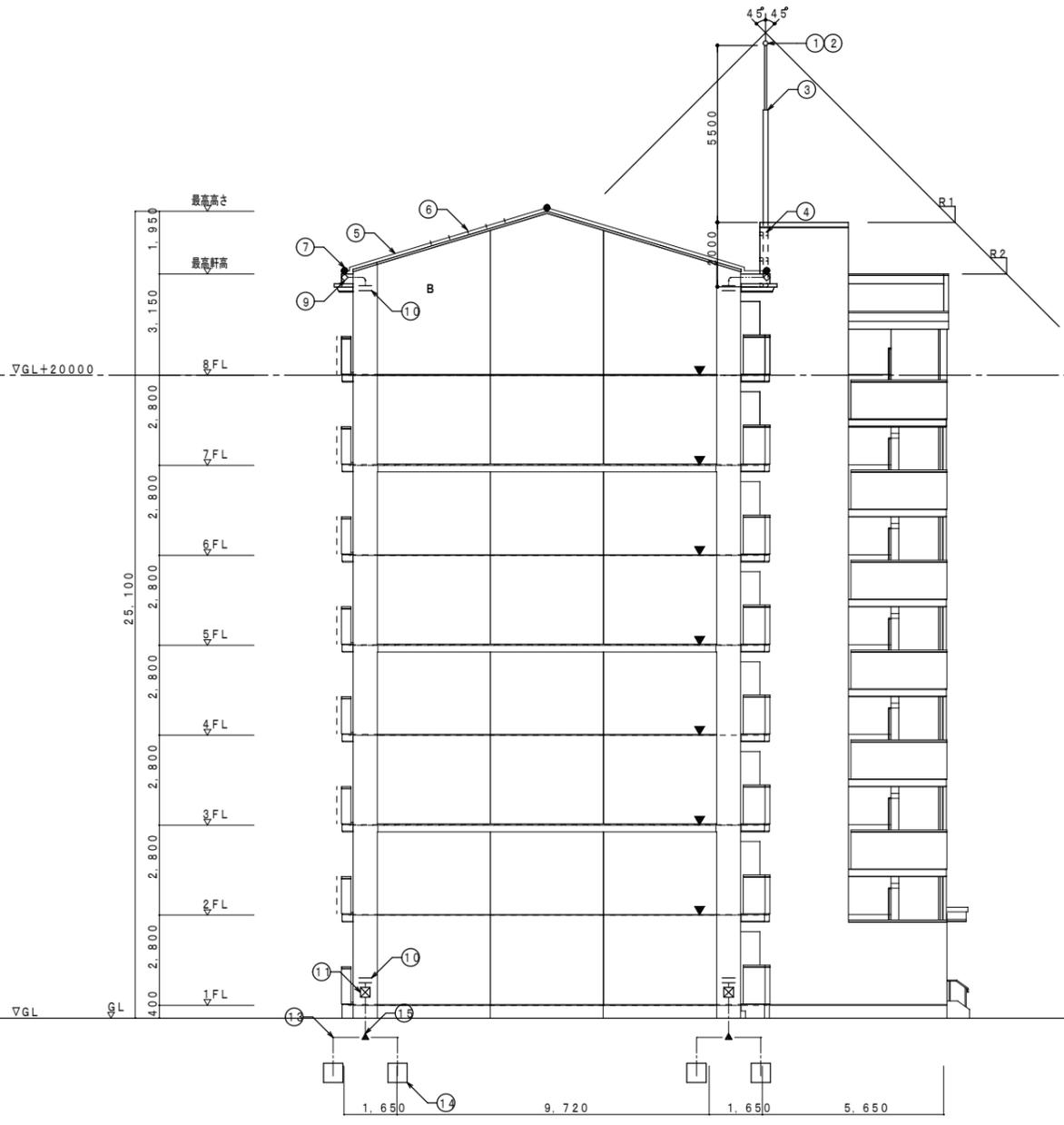


R階平面図 1/100

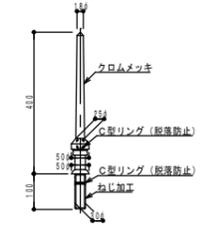


9階平面図 1/100

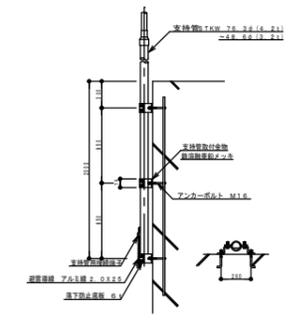
株式会社 山田設計	清水住宅電気工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 / 276958号	自動火災報知・音保護設備 9~R階平面図 A1: 1/100 坂口 博文	縮尺 A3: 1/200
図	製	設計
		H30年 3月
愛知県建築局公共建築部公営住宅課		E-34



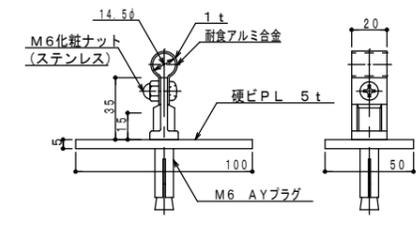
東立面図 1/100



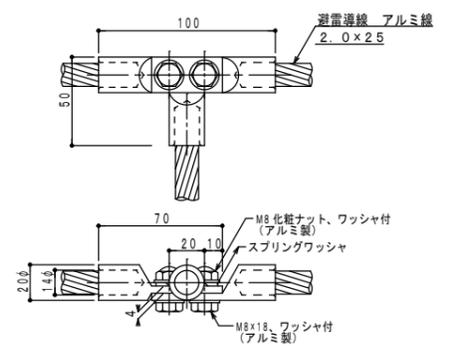
突針 JIS 中型 (銅製) S=1/10



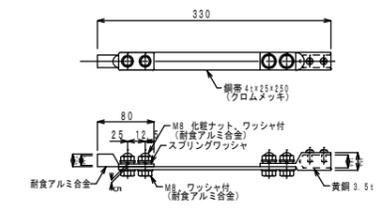
支持管取付図 S=1/40



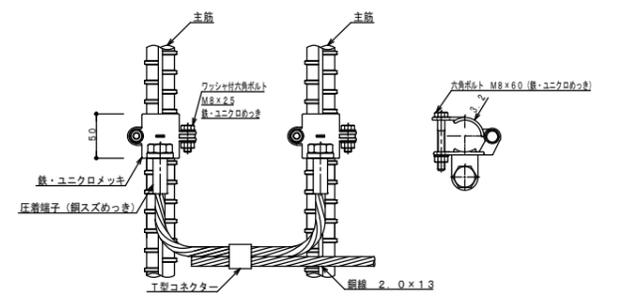
貼付用
アルミ線取付金物 S=1/2



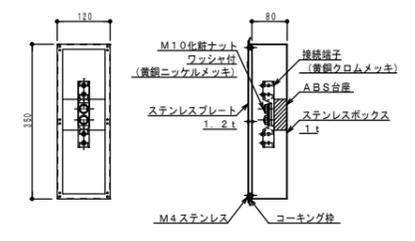
T型接続端子 S=1/2



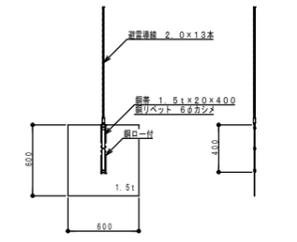
水切端子パラペット用 S=1/5



主筋2条に接続
鉄筋接続端子 S=1/4



避雷接地用端子図 S=1/8

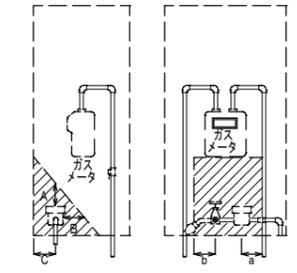
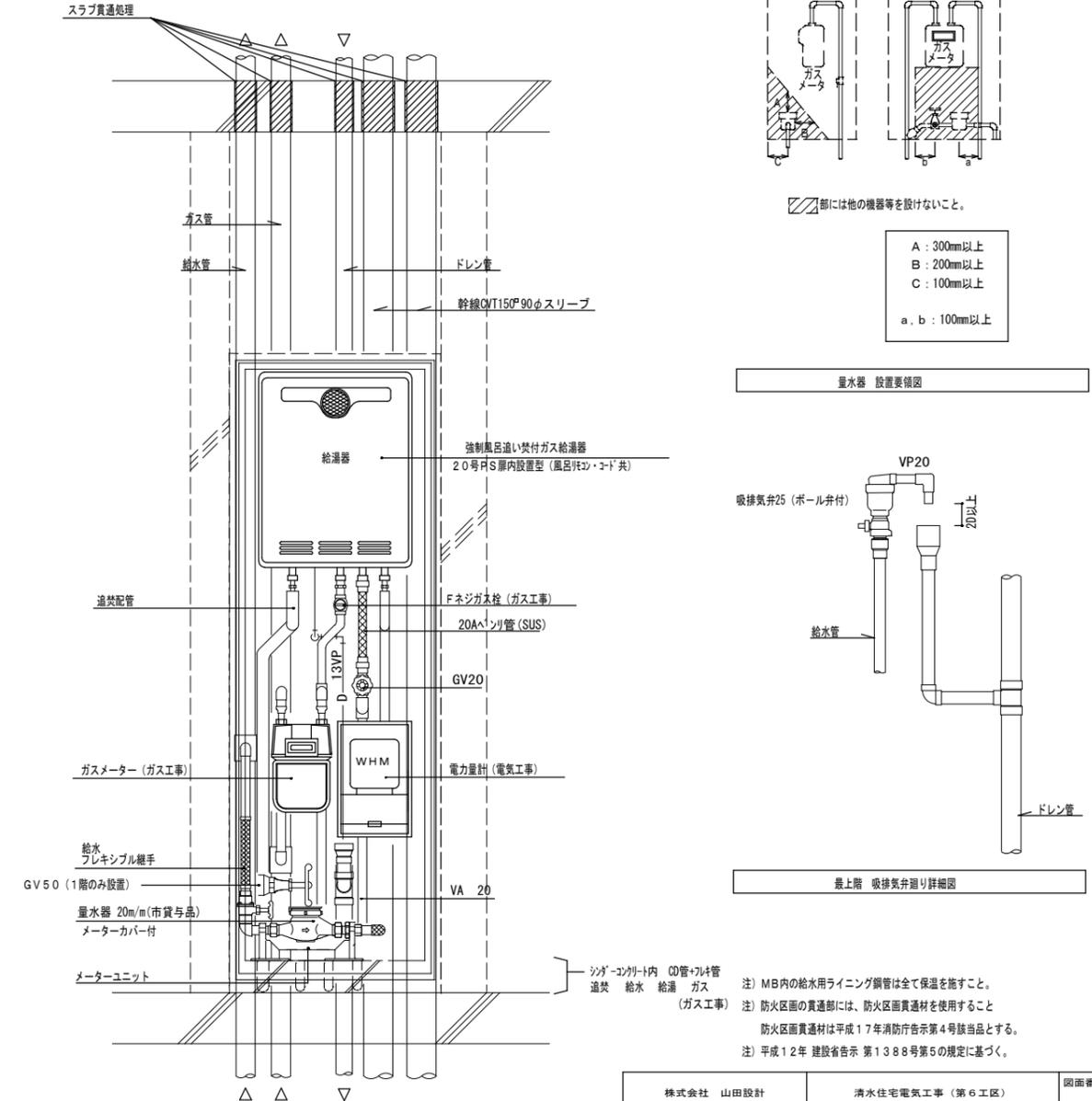
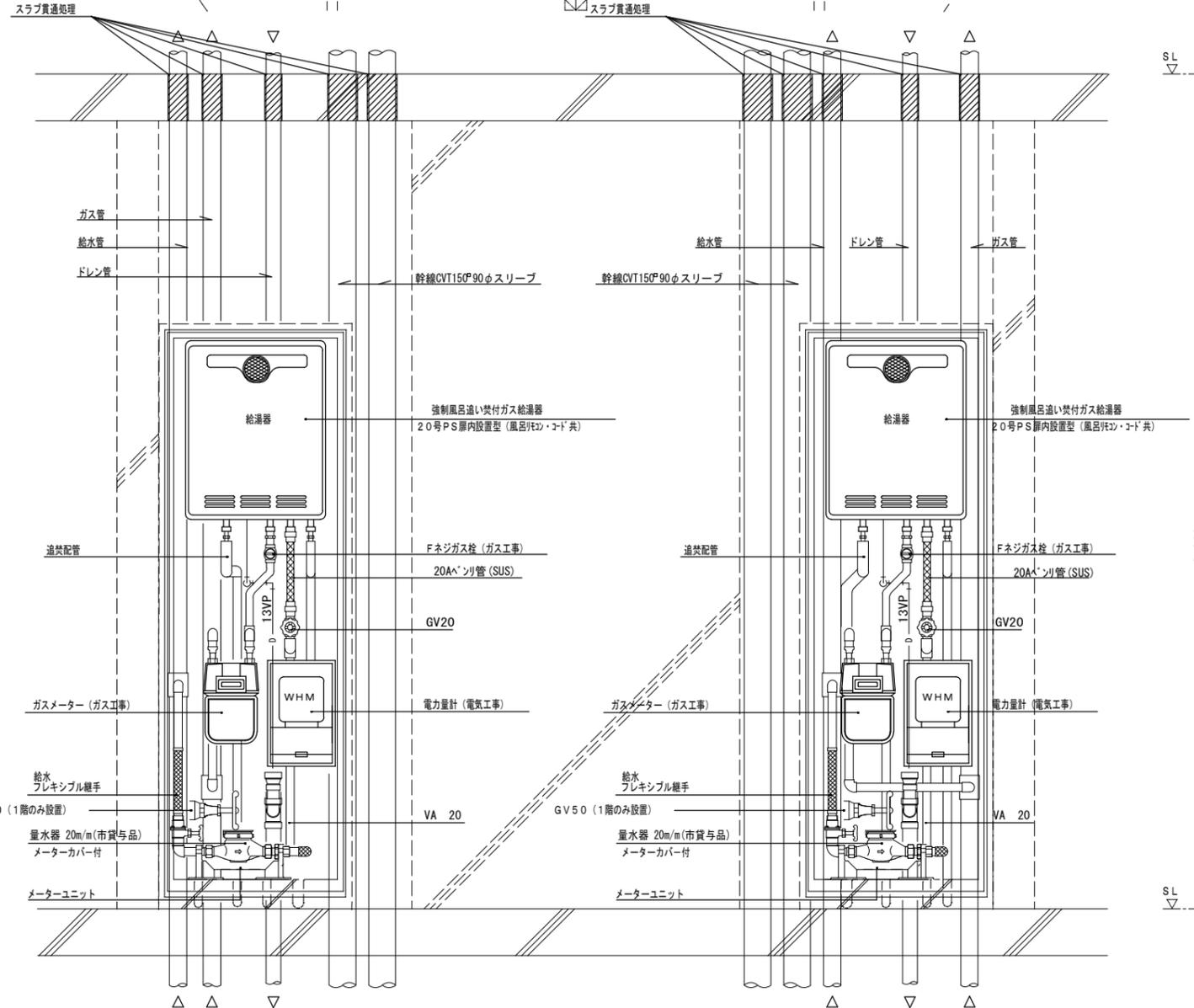
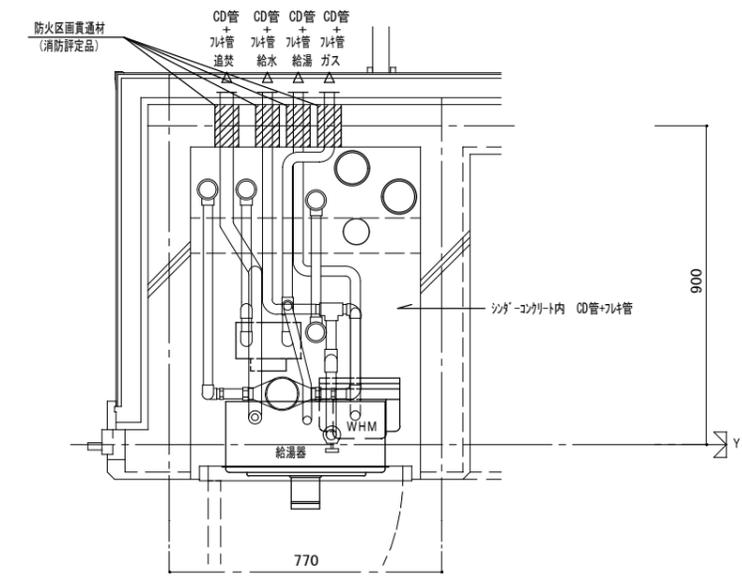
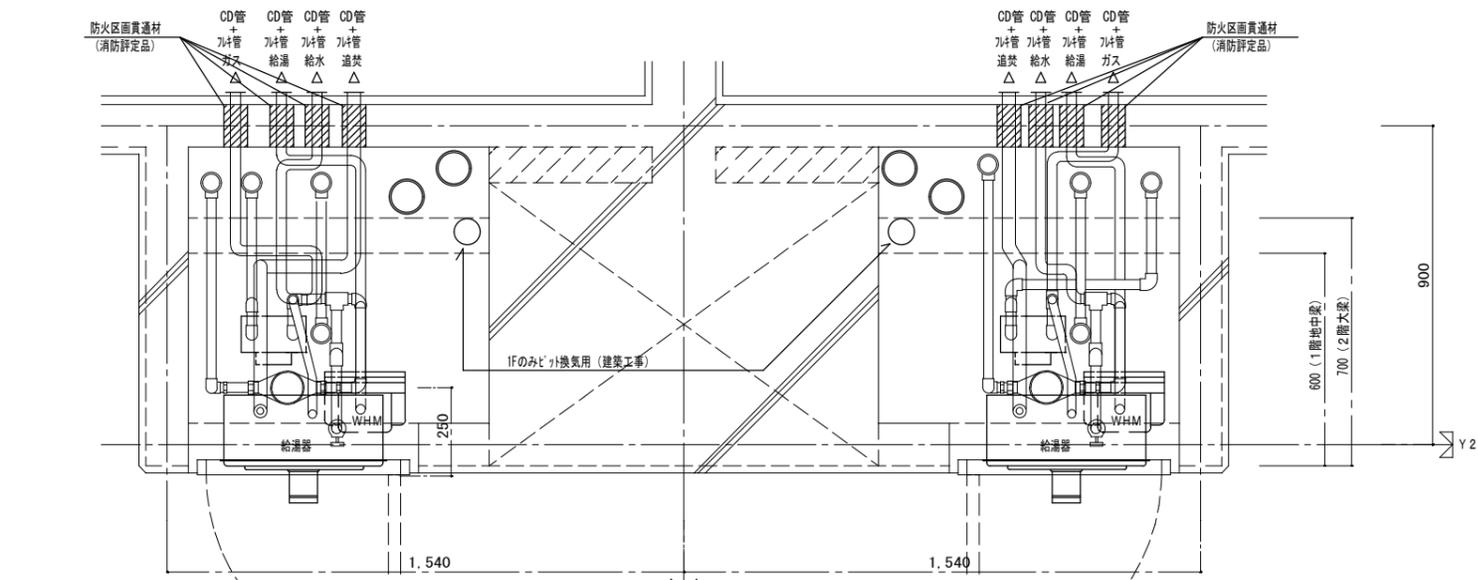


接地極 鋼板 S=1/30

株式会社 山田設計	清水住宅電気工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 276958号	雷保護設備 東立面図・機器詳細図	縮尺 E-35
坂口 博文	設計	A1: 1/100 A3: 1/200
図	H30年 3月	愛知県建築局公共建築部公営住宅課

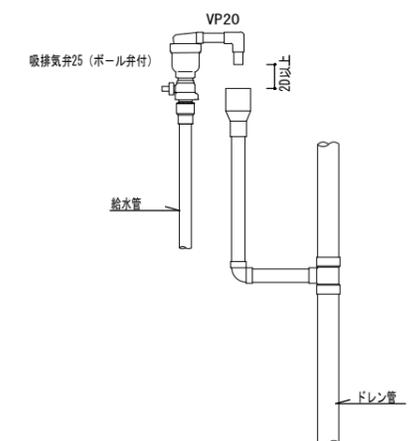


株式会社 山田設計		清水住宅建築工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 276958号		立面図 1	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
図	製	設計	E-36
園	図	H30年 3月	愛知県建築局公共建築部公営住宅課



- A : 300mm以上
- B : 200mm以上
- C : 100mm以上
- a, b : 100mm以上

量水器 設置要領図



最上階 吸排気弁廻り詳細図

注) MB内の給水用ライニング鋼管は全て保温を施すこと。
 注) 防火区画貫通部には、防火区画貫通材を使用すること。
 防火区画貫通材は平成17年消防庁告示第4号該当品とする。
 注) 平成12年 建設省告示 第1388号第5の規定に基づく。

2DK MB-PS詳細図

3DK MB-PS詳細図

株式会社 山田設計	清水住宅電気工事 (第6工区)	図面番号
一級建築士 登録番号 276958号	板口 博文	縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20
検 査	設 計	E-37
図 章	H30年 3月	愛知県建築局公共建築部公営住宅課